

令和7年度鹿児島市食品衛生監視指導計画（案）へのご意見と本市の考え方

ご意見	本市の考え方
<p>鹿児島市はデジタル化の推進に取り組んでいるので、食品衛生懇談会や研修会、HACCP業務にDX推進する旨を記載してもらいたい</p>	<p>DX推進につきましては、本計画「ICT（情報通信技術）等を活用した行政サービスの推進」にも記載しておりますとおり、食品衛生講習会の動画配信やSNSなどを活用した情報発信などICT等を活用した取り組みを行うこととしております。</p> <p>ご意見にありますとおり、効果的に食の安心安全を確保するうえで、DX推進は非常に重要と考えておりますので、今後も、監視指導におけるICT等の活用については、積極的に検討し、可能なものから取り組みを進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>市民が安心安全に食べるため、残留農薬検査で輸入する食品名を本計画に明記した方が理解できると思う</p>	<p>残留農薬検査については、野菜等の流通状況などが影響するため、計画的に検査対象食品を決定することができず、事前に野菜等の名称を明記することは困難であると考えます。</p> <p>しかしながら、従来から、できるだけ多くの輸入野菜等の検査を行うよう取り組んでいるところで、また、毎年度公表している実施結果において、検査を実施した輸入野菜等の名称や原産国名などを掲載しておりますので、参考にいただければと思います。</p>
<p>本計画の中へ鹿児島市が取り組んでいるSDGsの項目を記載し、食品事業者等に指導してもらいたい</p>	<p>本市において、全体的な市の施策とSDGsとの関連性については、第6次鹿児島市総合計画でお示ししているところです。</p> <p>本計画は、第6次総合計画に基づき、食品衛生管理の充実の施策のひとつとして策定したのものとなっておりますことから、第6次総合計画に示しているSDGsの視点も踏まえつつ、引き続き食品事業者等への指導を行ってまいります。</p>